令和８年度

陽光小だより

◇学校教育目標 合言葉◇
よく学び
やさしく元気な
太陽の子

令和８年９月３０日

陽光小学校長　杉山 元子

ふるさと陽光まつりを開催　～陽光地域の素敵な魅力を再発見～

７月２５日（土），「陽光地区創立 40 周年記念ふるさと陽光まつり」が開催されました。直前まで雨が降り心配されましたが，開始時刻には雨も上がり，各地区の子ども神輿の元気な掛け声が校庭いっぱいに響き渡りました。 子どもたちによるお囃子（はやし）演奏では，40 周年を記念して作られた「陽光バージョン」の歌詞が初お披露目されました。学校や地域を想う温かな歌詞に，胸が熱くなりました。

地域や保護者の皆様の「陽光愛」を強く感じるとともに，まさに「こどもまんなか社会」を実感する一日となりました。温かいご支援とご協力に，改めて深く感謝申し上げます。

もしもの災害に備えて　～竜巻対応避難訓練～

９月１０日（木）に竜巻を想定した避難訓練を行いました。子どもたちが校庭で遊んでいる業間に，「訓練，訓練。学校近くで竜巻が発生し，南の方から学校に近づいています。児童は直ちに活動をやめて安全な場所に避難し，身を守る姿勢を取ってください。」という緊急放送が流れました。放送を聞いた子どもたちはすぐに校舎等に駆け込み，避難体勢（だんごむしのような姿勢）を取りました。状況に応じて自ら判断し，行動する経験ができたことは，子どもたちにとって大変有意義でした。子どもたちの生命を守るため，様々な災害への備えを充実させていきます。
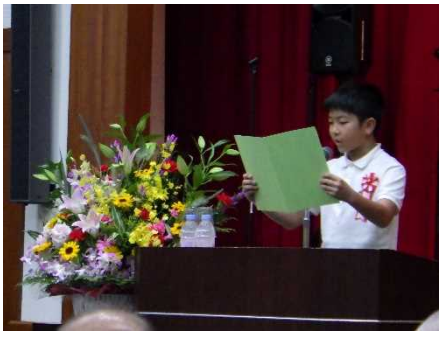

竜巻時の避難体勢（だんごむし）


スライドを見ながら訓練の振り返り

感謝の気持ちを伝えました　～陽光地区敬老会での作文発表と陽光和楽踊りの演奏～

９月１２日（土）に行われた陽光地区敬老会において，６年生の田村剣慎さんと岡田紗季さんが，地域の皆様への日頃の感謝や思いをつづった作文を朗読しました。「いつまでもお元気で，これからも子どもたちを温かく見守ってください」という願いが込められた心温まる発表でした。

また，第二部のアトラクションには本校の子どもお囃子が出演しました。「ふるさと陽光まつり」で披露された陽光和楽踊りを演奏し，伸びやかな唄声と元気な太鼓のリズムで会場を大いに盛り上げてくれました。







「人権ってなんだろう？」～６年生 人権講話～



９月１５日（火），人権擁護委員の方々をお迎えし，６年生が人権講話を受けました。動画を切り口に「人権ってなんだろう？」と投げかけられた児童たちは，「幸せに生きる権利」「安心して生きる権利」について深く学びました。誰にとっても大切な人権を守るために自分ができることは何か，一人ひとりが自分事として真剣に向き合う貴重な時間となりました。

楽しかった陽光ウォークラリー　～縦割り班で児童会活動～

９月１６日（水），企画委員会を中心に児童会活動「陽光ウォークラリー」が開催されました。給食委員会の「スープを作ろう」や健康委員会の「ウイルスをやっつけよう」など，工夫あふれるゲームの数々に，２４の縦割り班の児童たちが笑顔で挑戦しました。

責任感をもってゲームを運営する各委員会の５年生の姿がとても頼もしく映りました。班の移動では，６年生が低学年を優しく気遣いながらリードし，子どもたちの優しさと思いやりがあふれる温かいひとときとなりました。

協力する大切さや達成感を学んだ今回の体験を，今後の学校生活にも活かしてほしいと思います。



【生き物委員会】
生き物クイズ



【給食委員会】
スープを作ろう



【健康委員会】
ウイルスをやっつけよう



【国際ボランティア委員会】
海をきれいにしようゲーム



【図書委員会】
図書クイズ



【放送委員会】
イントロクイズ



【運動委員会】
的あてゲーム



【企画委員会】
陽光小に関するクイズ

心を合わせた発表会　～今年度２回目の「ドレミファタイム」～

９月１８日（金）の昼休み，音楽クラブによるハンドベル演奏を皮切りに「ドレミファタイム」がスタートしました。今回は１・３年生の発表です。１年生は「虹」の合唱，３年生は「マジカルシラソ」のリコーダー演奏と「ドレミの歌」の合唱をそれぞれ披露しました。どちらの学年も練習の成果がいかんなく発揮された，素晴らしい発表となりました。

発表の後は，全校児童による合唱です。体育館いっぱいに「この星に生まれて」の歌声が響き渡り，感動的なひとときとなりました。

次回の「ドレミファタイム」は１１月１１日（水），４年生と５年生の発表を予定しています。



【音楽クラブのハンドベル】



【1 年生の合唱】



【3年生の演奏】